

K 式発達検査を用いた発達援助セミナー

Stage2 「子どもの見立てと保護者への助言を考える」

このセミナーは、新版 K 式発達検査を用いた発達相談や発達援助のあり方を、講義とディスカッション、ワークを通して学んでいく実践講座です。

Stage2 では「子どもの見立てと保護者への助言」にテーマを絞り、発達相談や検査を通して子どもを理解し、有効な助言・援助を導き出すための視点を学びます。検査経験が概ね 1 年以上の現任者の方を対象にしていますが、経験が浅い方でも関心がおありでしたらご参加いただけます。検査場面における行動観察のポイントや保護者への助言・援助の基本的な考え方について、講義と具体的な事例を設定したロールプレイ・ディスカッションを通して体験的に学びます。

期日：2015 年 10 月 3 日（土）・10 月 4 日（日）

料金：20,000 円

（郵便振替 宛先 01010 - 7 - 24547 社会福祉法人 京都国際社会福祉協会の会）

定員：30 名（先着順） ※申込締切：2015 年 9 月 5 日（土）

会場：京都国際社会福祉センター（申込は、申込書を郵送、または FAX して下さい）

スケジュール

第 1 日目 10 月 3 日 (土)	10 : 00-12 : 30	① 検査から子どもをどう見立てるか I ～具体例から子どもをとらえる～
	12 : 30-13 : 30	昼食
	13 : 30-16 : 00	② 検査から子どもをどう見立てるか II ～グループワークによる検討～
第 2 日目 10 月 4 日 (日)	10 : 30-12 : 30	③ 保護者への助言を考える I ～具体例から保護者への助言と援助を考える～
	12 : 30-13 : 30	昼食
	13 : 30-16 : 00	④ 保護者への助言を考える II ～グループワークによる検討～

～講師プロフィール～

「そだちと臨床」研究会

児童相談所などの福祉臨床に関わる現場臨床家たちが立ち上げた研究会で、対人援助職のための研修会やワークショップを開催している。定期刊行誌「そだちと臨床」（明石書店）の編集にも携わった。「発達相談と援助 ～新版 K 式発達検査 2001 を用いた心理臨床」2005 年（ミネルヴァ書房）、「子ども・家族支援に役立つ面接の技とコツ ～＜仕掛ける・さぐる・引き出す・支える・紡ぐ＞児童福祉臨床」2012 年（明石書店）、「発達相談と新版 K 式発達検査 ～子ども・家族支援に役立つ智恵と工夫」2013 年（明石書店）などの著書がある。

研 修 申 込 書

講座名	K式発達検査を用いた発達援助セミナー Stage2		希望コース		
ふりがな			男・女	19 年 月 日生	
氏名	㊞			歳	
住所	〒 _____ TEL (_____) _____				
勤務先	勤務先 職名 住所〒		TEL (_____) _____		
連絡先	できる限り日中連絡のとりやすい所に○印・ご記入をお願いします。 自宅・勤務先・携帯電話 (_____ - _____) その他 (名前 _____ TEL _____ - _____)				
職業	職業分野	1. 医療 2. 学校 3. 児童福祉 4. 高齢者福祉 5. 知的障害児・者福祉 6. 身体障害児・者福祉 7. 地域福祉 8. 公的扶助 9. その他 (_____)			
	職 種	1. 相談業務 (カウンセリング等) 2. 施設指導員 3. 保育士 4. OT 5. ST 6. PT 7. 医療・看護 8. 教育一般 9. 障害児教育 10. その他 (_____)			
学 歴	1. 大学院卒 2. 大卒 3. 短大卒 4. 専門学校卒 5. 高卒 6. 学生 7. その他 (_____)				
	専攻	1. 福祉 2. 心理 3. 教育 4. 保育 5. 医療・看護 6. その他 (_____)			
センターとの関係 (該当するもの全てに○をしてください。)	1. 対人援助の基礎を学ぼう！講座（援助技術基礎講座）修了 2. SW課程修了(訓練、治療教育、理論、スーパーヴィジョン、箱庭、訓練継続、自己覚知、社会福祉) 3. 家族療法課程修了（通年、月例スーパーヴィジョン、自己覚知、短期ワークショップ） 4. わくわく遊び講座 5. 臨床心理士のためのワークショップ 6. K式講習会修了（初級・中級） 7. 社会福祉士・社会福祉主事課程修了 8. その他（特別プログラム、委託研修等） 9. 参加経験なし				
臨床心理士資格	有 ・ 無		登録番号		
研修を知った経過 (該当するもの全てに○をしてください。)	1. 自宅に届いた研修プログラムで知った 2. 職場に届いた研修プログラムで知った 3. 知人に紹介された 4. インターネットで調べた 5. その他 (_____)				
希望・期待することなど					
参加費用	金額	円	送金済み・送金予定 (_____ 年 _____ 月 _____ 日)		
受講申込書に記載された情報は、講座の円滑な進行及び今後の研修案内の送付以外の目的には使用しません。なお、案内の送付を希望されない場合は右の欄に印をつけて下さい。				案内の送付を希望しません <input type="checkbox"/>	

